

9月末から10月にかけて【県民総ぐるみ「地域・学校づくりのつどい」】が開催されます。

- 9月29日(金) …宮崎地区 宮崎市教育委員会、高岡小学校、高岡地区学校運営協議会
10月5日(木) …南那珂地区 日南市教育委員会、南郷小学校、地域学校協働活動推進員
10月19日(木) …児湯地区 木城町教育委員会、みどりの杜木城学園、地域コーディネーター
- の方々から、各地区における地域学校協働活動とコミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)の一体的な推進についての実践発表があります。



地域学校協働活動、コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度を導入した学校)とはどのようなものでしょうか?県民総ぐるみ「地域・学校づくりのつどい」の開催に向けて、具体的に見ていきましょう。

地域学校協働活動とは?

地域住民、学生、保護者、NPO、民間企業、関係団体・機関の幅広い地域住民等の参画を得て、地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるとともに、「学校を核とした地域づくり」を目指して、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働して行う様々な活動のことで、それらを実践していくうえで要となる組織・体制を地域学校協働本部といいます。地域と学校のつなぎ役として地域学校協働活動推進員(地域コーディネーター)が活動の調整等を行います。

コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度を導入した学校)とは?

学校運営に地域の声を生かし、地域と一体となって特色ある学校づくりを進めるために、地域でどのような子どもたちを育てるのか、何を実現していくのかという目標やビジョンを学校が地域住民等と共有し、「地域とともにある学校」を目指す学校のことで、



具体的にどのような地域学校協働活動とコミュニティ・スクールの一体的な推進が行われているのでしょうか。「都農南小学校とその地域」を例にその取組を見てみましょう。

都農南小学校学校運営協議会

取組 【守りたい宝】

- 地域の文化・伝承
 - 南っ子太鼓 棒踊り
 - 南っ子ソーランの継承のための取組
- 中庭(ビオトープ)再生
 - 憩いの場 学びの場 つながりの場としての整備・再生



都農町地域学校協働本部

取組 【学校を核とした地域づくり】

- ふるさと愛育成の取組への支援
 - 地域の文化・伝承の紹介
 - 取組の助言
- 文化・伝承の継続した取組への支援
 - 関係者等との連携、役割分担



目標

「ふるさと愛を育てよう」

地域学校協働活動

- 地域の文化・伝承
 - 南っ子太鼓 …地元の方を講師として練習 都農神社夏祭り等で披露
 - 棒踊り・南っ子ソーラン…地元の方を講師として練習 運動会等で披露
- 中庭(ビオトープ)再生
 - 地域の方による専門的な作業(技術面) ○保護者による奉仕作業やPTA新聞への掲載
 - 学校運営協議会を中心とした再生に係る資金計画



9月末から10月にかけて行われる【県民総ぐるみ「地域・学校づくりのつどい」】で発表される高岡小学校・南郷小学校・みどりの杜木城学園とその地域の取組も、これからの地域学校協働活動とコミュニティ・スクールの一体的な推進が良く分かるものとなっています。ぜひ、今後の各学校・地域の取組の参考にしてください。

題材： 小学校第4学年理科（啓林館）『水のすがた』 2月予定

【本時で育成する資質・能力】金属、水及び空気の性質について追究する中で、既習の内容や生活経験を基に、金属、水及び空気の温度を変化させたときの体積や状態の変化、熱の伝わり方について、根拠のある予想や仮説を発想し、表現すること。（思考力・判断力・表現力）

【導入段階】沸騰する状態を動画で確認し、その変化から問題意識をもたせる

水の状態変化の確認・・・液体をふっとう→気体

水は熱し続けると、「あわ」が出た。正体は水だったね。

よく考えてみると、見える、見えないを繰り返して、結果的に見えなくなる。どういことが起こっているのだろうか？

見えない
見える
見えない
見えない

動画で確認

既習事項（空気の温度と体積）と関連させ、状態変化を理解する授業構想

【児童とのやりとり・実態把握】
空気中に水（物質）はあるかと問い、水蒸気に関する認識を明らかにする。

やかんからでる湯気は、空気中に出てまた消えていきます。このとき水は、どのように変化しているのでしょうか？

【めあて】 水を熱すると、どのようにすがたを変えていくのだろうか？

【展開段階】個人→グループで「水の状態変化」における最適解・納得解を導く

①個人思考

※ 資料を基本とし、タブレット等を活用させながら個人思考の時間を確保する

【共通の知識：状態変化】
【水じょう気とは】・・・水が目に見えないすがたに変わったもの
【湯気】・・・水じょう気が冷やされてできる水の小さなつぶ
【じょう発とは】・・・水が水じょう気になること

タブレット
学習履歴

※各班に発表させる時のポイント



※ 共通点、相違点、異なる考えに視点を当てた発表を徹底し、「思考」を途切れさせない工夫を！

③各班の考えを全体で協議

（共通項＋追加項＋異なる考え）

全ての班のまとめを整理すると・・・

※ 全体で協議する場合も、共通項、追加項、異なる考えを視点として協議する

④協議を経てまとめる

【まとめ】

例) 水は熱すると水じょう気になるが、空気中にふれることでいったん冷やされ、湯気として見える。その後、再び水じょう気として見えなくなり、空気中に広がる。

空気中には水があって、周りの温度の状況によってすがたを変えているんだね。ということは、「きり」も空気中の水がすがたを変えているのかも！→次時学習へ

②協働的な学び 各班の最適解・納得解

例) 水じょう気は、温度が下がって冷やされ、湯気になる。その後は、空気中に広がって消えていく。



水を沸騰した時の状態変化を、各局面で整理する

<p>水→水じょう気</p> <p>・ふっとうしたやかんの出口は温度が高い。したがって、水が水じょう気のすがたのままなので、見ることができない</p>	+	<p>水→湯気</p> <p>・水じょう気は、周りの温度で冷やされることにより、小さな水のつぶ＝湯気にすがたを変える！</p>	+	<p>水のゆくえ</p> <p>・最後に消えてしまうのはどういことなのだろうか？ ※粒子の問題として中学校で扱う内容→新たな問い</p>
--	---	--	---	---

【終末段階】 学習内容の定着と発展的な課題の提示で習熟を図る

レベル② 「実社会・実生活での活用をイメージした」場合＝思考力・判断力・表現力の習熟

【場面設定】 2つのお菓子があります。1つは5時間前、もう1つは今開けました。この2つのお菓子を食べ比べた時、食感が全く違っていました！食感が違うのは、なぜでしょうか？

空気中には見えない水が含まれている。5時間前に開けた状態だとすると、空気中の水じょう気を・・・

